



# 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月1日

上場取引所 東

上場会社名 アサヒホールディングス株式会社  
コード番号 5857 URL <http://www.asahiholdings.com>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 寺山 満春  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 東浦 知哉

TEL 03-6270-1833

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	72,203	△36.2	5,000	△39.9	5,087	△36.8	2,854	△35.7
24年3月期第3四半期	113,116	41.5	8,321	5.7	8,053	3.5	4,438	△2.0

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 2,667百万円 (△48.1%) 24年3月期第3四半期 5,136百万円 (21.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	87.99	—
24年3月期第3四半期	137.27	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	59,991	39,756	66.1
24年3月期	58,315	38,902	66.6

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 39,678百万円 24年3月期 38,835百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
25年3月期	—	30.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	96,000	△36.5	7,400	△34.0	7,700	△30.8	4,500	△24.1	138.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成25年2月1日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
  - ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	36,254,344 株	24年3月期	36,254,344 株
25年3月期3Q	3,773,239 株	24年3月期	3,858,589 株
25年3月期3Q	32,435,410 株	24年3月期3Q	32,337,065 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年12月31日）におけるわが国経済は、国内の生産活動が低迷し、総じて厳しい状況にありました。

このような経済状況の下、貴金属リサイクル事業領域においては、金・銀・プラチナ・パラジウム等の回収量が前年同期実績を下回りました。また、金の平均販売単価は前年同期実績を上回りましたが、銀・プラチナ・パラジウムの平均販売単価は前年同期実績を下回りました。なお、一部の取引においては、受託加工取引への切替えにより、前期よりも売上高が減少しております。

環境保全事業領域においては、廃油、汚泥、医療系廃棄物の取扱量が前年同期実績を上回りました。また、平成24年7月に完全子会社化した株式会社インターセントラルの業績は堅調に推移しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は72,203百万円（前年同四半期比40,912百万円減、36.2%減）、営業利益は5,000百万円（前年同四半期比3,320百万円減、39.9%減）、経常利益は5,087百万円（前年同四半期比2,966百万円減、36.8%減）、四半期純利益は2,854百万円（前年同四半期比1,584百万円減、35.7%減）となりました。

セグメント別の売上高は、貴金属リサイクル事業が60,342百万円（前年同四半期比42,055百万円減、41.1%減）、環境保全事業が11,861百万円（前年同四半期比1,143百万円増、10.7%増）であります。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は59,991百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,676百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が2,686百万円増加、たな卸資産が1,236百万円減少したことによるものであります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は20,235百万円となり、前連結会計年度末に比べ822百万円増加いたしました。これは主に、借入金が4,800百万円増加、未払法人税等が3,154百万円減少したことによるものであります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は39,756百万円となり、前連結会計年度末に比べ853百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益2,854百万円によるものであります。この結果、自己資本比率は66.1%（前連結会計年度末は66.6%）となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

貴金属リサイクル事業における金属回収量は依然として厳しい状況にありますが、金属市場価格は高水準で推移し、金属の平均販売単価は想定を上回って推移しております。また、取引の採算性を重視し収益力改善に向けた取り組みを強化してきた結果、営業利益、経常利益、当期純利益とも前回予想値を上回る見込みとなったため、通期の業績予想を修正いたしました。

## 平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	96,000	5,100	5,100	2,800	86.30
今回修正予想 (B)	96,000	7,400	7,700	4,500	138.67
増減額 (B-A)	0	2,300	2,600	1,700	—
増減率 (%)	0.0	45.1	51.0	60.7	—
(ご参考) 前期実績 (平成24年3月期)	151,094	11,217	11,130	5,926	183.20

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,527	3,281
受取手形及び売掛金	9,480	12,167
商品及び製品	2,123	2,452
仕掛品	10,727	8,768
原材料及び貯蔵品	618	1,012
その他	2,833	3,072
貸倒引当金	11	9
流動資産合計	29,301	30,745
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,495	9,352
土地	12,910	13,001
その他(純額)	3,356	2,711
有形固定資産合計	25,763	25,066
無形固定資産		
のれん	1,970	2,477
その他	519	759
無形固定資産合計	2,490	3,236
投資その他の資産	760	943
固定資産合計	29,014	29,246
資産合計	58,315	59,991

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,253	3,116
短期借入金	4,545	10,095
1年内返済予定の長期借入金	1,000	1,750
未払法人税等	3,267	113
賞与引当金	659	309
役員賞与引当金	30	10
修繕引当金	100	61
製品保証引当金	-	30
その他	3,275	2,992
流動負債合計	16,130	18,478
固定負債		
長期借入金	1,500	-
退職給付引当金	65	100
役員退職慰労引当金	-	19
その他	1,716	1,636
固定負債合計	3,282	1,756
負債合計	19,413	20,235
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,480	4,480
資本剰余金	6,087	6,083
利益剰余金	34,124	35,033
自己株式	5,656	5,531
株主資本合計	39,036	40,066
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18	15
繰延ヘッジ損益	111	322
為替換算調整勘定	108	81
その他の包括利益累計額合計	201	388
新株予約権	67	77
純資産合計	38,902	39,756
負債純資産合計	58,315	59,991

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	113,116	72,203
売上原価	101,169	63,258
売上総利益	11,947	8,945
販売費及び一般管理費	3,625	3,944
営業利益	8,321	5,000
営業外収益		
受取利息	13	13
受取配当金	2	2
為替差益	-	59
その他	31	48
営業外収益合計	47	123
営業外費用		
支払利息	30	19
為替差損	272	-
その他	12	18
営業外費用合計	315	37
経常利益	8,053	5,087
特別利益		
固定資産売却益	1	6
退職給付制度終了益	159	-
特別利益合計	160	6
特別損失		
固定資産除却損	56	44
固定資産売却損	0	62
減損損失	171	234
投資有価証券評価損	36	19
特別損失合計	264	362
税金等調整前四半期純利益	7,949	4,731
法人税、住民税及び事業税	3,226	1,340
法人税等調整額	283	537
法人税等合計	3,510	1,877
少数株主損益調整前四半期純利益	4,438	2,854
四半期純利益	4,438	2,854

( 四半期連結包括利益計算書 )  
 ( 第 3 四半期連結累計期間 )

( 単位 : 百万円 )

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,438	2,854
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14	2
繰延ヘッジ損益	756	210
為替換算調整勘定	36	27
持分法適用会社に対する持分相当額	8	0
その他の包括利益合計	697	186
四半期包括利益	5,136	2,667
( 内訳 )		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,136	2,667
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

(セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	貴金属リサイクル事業	環境保全事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	102,398	10,717	113,116
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	102,398	10,717	113,116
セグメント利益	7,013	1,308	8,321

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

貴金属リサイクルセグメントにおいて、設備の一部について廃棄を決定したことにより減損損失171百万円を計上しております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	貴金属リサイクル事業	環境保全事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	60,342	11,861	72,203
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	60,342	11,861	72,203
セグメント利益	3,464	1,535	5,000

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。